

毎日の悔い改め

1. 心から生じる罪

(神に仕えられないようにする罪)

悪い考え、殺人、姦淫、不品行、盗み、偽証、ののしりは心から出て来るからです。

(マタイの福音書 15章19節)

2. 肉から生じる罪

(神の御国に入れないようにさせる罪)

肉の行いは明白であって、次のようなものです。不品行、汚れ、好色、偶像礼拝、魔術、敵意、争い、そねみ、憤り、党派心、分裂、分派、ねたみ、醜悪、遊興、そういった類のものです。前にもあらかじめ言ったように、私は今もあなたがたにあらかじめ言うておきます。こんなことをしている者たちが神の国を相続することはありません。

(ガラテヤ人への手紙 5章19-21節)

3. 心に神がおられることを嫌がる罪

(死罪に当たる罪)

また、彼らが神を知ろうとしたがらないので、神は彼らを良くない思いに引き渡され、そのため彼らは、してはならないことをするようになりました。彼らは、あらゆる不義と悪とむさぼりと悪意とに満ちた者、ねたみと殺意と争いと欺きと悪だくみとでいっぱいになった者、陰口を言う者、そしる者、神を憎む者、人を人と思わぬ者、高ぶる者、大言壮語する者、悪事をたくらむ者、親に逆らう者、わきまえのない者、約束を破る者、情け知らずの者、慈愛のない者です。彼らは、そのようなことを行えば、死罪に当たるという神の定めを知っているながら、それを行っているだけでなく、それを行う者に心から同意しているのです。

(ローマ人への手紙 1章28-32節)

4. 真理に至らない罪

(子孫にまでおよぶ罪)

終わりの日には困難な時代がやって来ることをよく承知しておきなさい。そのときに人々は、自分を愛する者、金を愛する者、大言壮語する者、不遜な者、神をけがす者、両親に従わない者、感謝することを知らない者、汚れた者になり、情け知らずの者、和解しない者、そしる者、節制のない者、粗暴な者、善を好まない者になり、裏切る者、向こう見ずな者、慢心する者、神よりも快樂を愛する者になり、見えるところは敬虔であっても、その実を否定する者になるからです。こういう人々を避けなさい。こういう人々の中には、家々に入り込み、愚かな女たちをたぶらかしている者がいます。その女たちは、さまざまな情欲に引き回されて罪に罪を重ね、いつも学んではいるが、いつになっても真理を知るこのできない者たちです。(テモテへの手紙 第二 3章1-7節)



イエスの血潮 12の宣言

内なる人を完全に立たせて行く祈りと宣言



新宿シャローム教会



S.H.O.P.
Shalom House Of Prayer
24h / 365d Worship and Prayer

